

AOMORI グローバル シンポジウム in 八戸

青森県にしながらグローバルな活動をしている若手社会人や学生をパネリストに迎え、活動に至った経緯や取組内容のほか、これからグローバル活動に一步踏み出したい皆さんにエールを贈る参加型のシンポジウムを開催します。

開催日時

2025 2/8 土
13:00~15:30



会場

八戸ポータルミュージアム はっち 2階シアター2
(住所 八戸市三日町11-1)

シンポジウムの概要

1. パネルディスカッション (13:00~14:00)
テーマ: 青森で実現するグローバルな働き方
2. パネリストとの交流 (14:10~15:30)

参加無料

定員 50 名(先着順)
どなたでも参加できます。

お申込

申込フォームに必要事項を入力し、お申込ください。
申込締切▶2月6日(木)

参加申込
QRコード▶



主催

グローバル人財養成セミナー実行委員会(事務局 青森県 地域交通・連携課)

企画運営

AGAIN (Aomori Global Academy Inspiring Network)

パネリストのご紹介



阿部 一葉 氏

(国研)量子科学研究開発機構/六ヶ所フュージョンエネルギー研究所
岩手県野田村出身。大学卒業後、高等学校と支援学校の音楽教諭として、神奈川県川崎市・岩手県にて10年勤務、後に海外留学への憧れから三沢市に移住。知人の紹介により現在の外国人研究者の生活支援の職に至る。青森の温泉を満喫中。



新井 和心 氏

(三沢基地内大学(メリーランド大学)学生)
三本木高校卒業後、三沢基地内大学に入学し、University of Maryland Global Campus Bridge Course 修了。その後、University of Maryland Global Campus Homeland Security を専攻し、在学中。



杉山 理子 氏

(ニッコーム株式会社)
六戸町出身。英会話スクール運営、病院図書室司書、その後アメリカフロリダ州ウォルト・ディズニー・ワールドのエプコット、ワールドショーケース内の日本館で1年間ストアキャストとして就業。現在、三沢市にある同社にて海外営業事務として勤務。



中島(野呂) 朋子 氏

(国際機関 教育計画アドバイザー)
東京都出身。大学、大学院では教育学を専攻。卒業後、外資系コンサルティング会社を経て、合計4年間フィリピンとウガンダの国連児童基金(UNICEF)の現地事務所に勤務。2019年に帰国後も、青森を拠点として、UNICEF、国連難民高等弁務官事務所(UHCR)、世界銀行等の国際機関の教育コンサルタントとして、中所得国・途上国の教育計画策定や教育セクター分析、資金調達を支援。



奈良岡 和也 氏

(The Digital X 合同会社 代表社員)
弘前市出身。デジタルマーケティング、グロースマーケティングのスペシャリスト。Reproタイ・カンントリーマネージャー、FreakOut Holdingsのマレーシア子会社CEO兼新規事業責任者、Supership 株式会社のアプリ広告室室長など、デジタルマーケティング業界にて合計18年経験を積み、営業、広告商品企画・開発、事業開発など幅広い領域を経験。2016-2018年まで語学とマーケティングの学位取得の為、英語0から海外留学。2020年7月、海外から帰国し、地元青森でデジタルマーケティングのコンサルティング会社The Digital X合同会社を起業。



モデレーター 川村 真吾

(株式会社FCS 代表取締役)
一般社団法人FCSインターナショナル理事長/Aomori Global Academy Inspiring Network代表
六戸町出身。元消防士バックパッカー、世界10カ国以上の消防署に行き現地の消防士と交流。現在消防設備会社を経営する傍ら、青森県内5ヶ所で国際交流団体を運営。

主催 グローバル人材養成セミナー実行委員会

企画運営 AGAIN (Aomori Global Academy Inspiring Network)

問合せ先 青森県 地域交通・連携課 人づくりグループ 電話 017-734-9133 FAX 017-734-8027 メール jinzai@pref.aomori.lg.jp